

平成27年度 県政世論調査

～調査ご協力のお願い～

日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、山口県では、毎年、県内にお住まいの20歳以上の方3,000人を無作為に選ばせていただき、県政に関するアンケート調査「県政世論調査」を実施しております。

本年度は、あなた様を対象に選ばせていただきましたので、どうぞ、率直なお考えやご意見をお聞かせください。

ご回答は無記名としており、お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に用いることはございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、今後の県政運営の基礎資料とさせていただきますので、なにとぞ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成27年6月

山口県 総合企画部 広報広聴課

ご記入にあたってのお願い

- ◇ 回答は、お送りした封筒のあて名の方ご本人が記入してください。
- ◇ 次ページ以降の各質問について、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ◇ 「その他」を選ばれた場合は、()内に具体的に記入してください。
- ◇ 記入された「調査票」は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
6月22日（月）までにポストに投かんしてください。

※ 調査票にお名前を記入される必要はありません。

この調査についてご不明な点や疑問点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

【調査実施主体】 山口県 総合企画部 広報広聴課 広聴企画班
TEL 083-933-2560

【調査実施機関】 (株)東京商エリサーチ 山口支店
TEL 0834-22-1060

最初に、生活全般や政治・経済への関心度についておたずねします。

Q 1-1 今のお宅の暮らし向きは、2～3年前に比べて・・・ (○は1つ)

1. 良くなった 2. 少し良くなった 3. 変わらない 4. 少し悪くなった 5. 悪くなった

Q 1-2 今のお宅の暮らし向きにあなたは・・・ (○は1つ)

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

Q 1-3 これからのお宅の生活の見通しは・・・ (○は1つ)

1. 明るい 2. やや明るい 3. やや暗い 4. 暗い

Q 2 あなたは、国や県、市町の政治・経済についてどの程度関心がありますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	大変 関心がある	関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
(1) 国の政治・経済	1	2	3	4
(2) 県の政治・経済	1	2	3	4
(3) 市町の政治・経済	1	2	3	4

県に行っている広報についておたずねします。

Q 3-1 あなたは日頃、県が行っている仕事などの県政情報を何によって知ることが多いですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 県広報誌「ふれあい山口」 | 8. 県が発行する各種パンフレット・チラシ |
| 2. 県政テレビ放送 | 9. 新聞報道 |
| 3. 県政ラジオ放送 | 10. テレビ報道 |
| 4. 県からの新聞広告 | 11. ラジオ放送 |
| 5. 県のホームページ | 12. 市町広報紙 |
| 6. 県のメールマガジン | 13. その他 () |
| 7. 県のフェイスブック・ツイッター | |

Q 3-2 県全世帯に配布している県広報誌「ふれあい山口」についておたずねします。「ふれあい山口」を読んだことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1. 読んでいる 2. ざっと目を通している | 3. あることは知っているが読んでいない 4. 知らない |
|------------------------|------------------------------|

↓
Q 3-3にお進みください

→ **Q 3-4にお進みください**

【Q3-2で「1. 読んでいる」「2. ざっと目を通している」と回答した方に】

Q3-3 「ふれあい山口」の読みやすさについて、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 読みやすい | 4. どちらかといえば読みにくい |
| 2. どちらかといえば読みやすい | 5. 読みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

【全ての方に】

Q3-4 県が提供しているテレビ・ラジオの県政番組についておたずねします。

(1) 次の番組を視聴(または聴取)されたことがありますか。

1、2、3から選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

(2) 視聴(または聴取)されたことがある場合は、その番組の印象を4、5、6から選んでください。

(〇はそれぞれ1つずつ)

	毎回ほとんど見ている (聴いている)	見たことがある (聴いたことがある)	ほとんど見たこと はない (聴いたこと はない)	大変 好感が 持てる	好感が 持てる	好感が 持てない
「元気創出!やまぐち」[KRY 山口放送] 毎週日曜日 11:10~11:25	1	2	3	4	5	6
「大好き!やまぐち」[TYS テレビ山口] 毎週火曜日 21:54~22:00	1	2	3	4	5	6
「イキイキ!山口」[YAB 山口朝日放送] 毎週月曜日 23:10~23:15	1	2	3	4	5	6
「ワンポイント県政」[KRY 山口放送] 毎週水曜日 13:35~13:40	1	2	3	4	5	6
「FM県民ダイアリー」[エフエム山口] 毎週月~金曜日 18:10~18:15	1	2	3	4	5	6
「情報BOX山口」[エフエム山口] 毎週月~金曜日 7:39~7:40	1	2	3	4	5	6

Q3-5 「山口県の公式ホームページ」を利用されますか。(〇は1つ)

1. ほぼ毎日	3. 月に数回程度	5. 利用したことがない
2. 週に2回~3回程度	4. 年に数回以下	

↓ Q4-1へ

【Q3-5で利用したことがあると回答した方に】

Q3-6 「山口県の公式ホームページ」を利用してみての印象を選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

(1) デザインや色合い	1. 大変良い	2. 良い	3. 悪い	4. よくわからない
(2) トップページの各メニューやリンクの配置	1. 大変利用しやすい	2. 利用しやすい	3. 利用しにくい	4. よくわからない
(3) 情報の分け方(くらし・環境等の6分類)	1. 大変利用しやすい	2. 利用しやすい	3. 利用しにくい	4. よくわからない

県の取組に対する実感についておたずねします。

山口県では、県づくりの基本目標である「活力みなぎる山口県」の実現に向けて、さまざまな取組を進めています。ついては、取組の参考としますので、次の問いにお答えください。

Q 4 - 1 あなたにとって、山口県は住み良い県だと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 住み良い県だと思う | 3. どちらかといえば住み良い県だとは思わない |
| 2. どちらかといえば住み良い県だと思う | 4. 住み良い県だとは思わない |

Q 4 - 2 あなたは、山口県にこれからも住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. これからも住み続けたい | 3. 機会があれば県外に移りたい |
| 2. 可能な限りこれからも住み続けたい | 4. 県外に移りたい |

Q 4 - 3 次の各項目におけるあなたの実感についておたずねします。
いずれか1つを○で囲んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

【1】産業活力の創造		そう思う	どちらかとい えばそう 思う	どちらとも いえない	どちらかとい えばそう は思わない	そうは 思わない
1	港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
2	新たな企業の進出や、企業の規模拡大が進んでいる	1	2	3	4	5
3	医療・環境関連産業など、今後、発展が期待できる産業の育成や集積が進んでいる	1	2	3	4	5
4	「創業」しやすい環境づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
5	意欲的な中堅・中小企業の成長を育成するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
6	商業・サービス業の振興に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
7	本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
8	販路拡大や担い手の確保など、農林水産業を振興するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
9	農林水産業者自らが加工、流通・販売等に取り組む6次産業化や農商工連携の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
10	首都圏や関西圏等に、山口県の魅力や県産品を売り込むための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
11	観光資源やおもてなしの充実など、観光客を増加させるための取組が進んでいる	1	2	3	4	5

【2】地域活力の創造		そう思う	どちらかといえそう思う	どちらともいえない	どちらかといえそうは思わない	そうは思わない
12	まちの拠点に生活に必要な諸機能を集約するコンパクトなまちづくりが進んでいる	1	2	3	4	5
13	暮らしを支える道路網の整備や公共交通機関の利便性向上のための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
14	中山間地域の暮らしを守り、地域を活性化するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
15	NPO、ボランティアなどによる県民活動や住民による見守り活動が活発に行われている	1	2	3	4	5
16	中山間地域の地域資源を活用して、新たなビジネスを行うための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
17	県外からの移住・定住者を増やすための取組（UJIターンなど）が進んでいる	1	2	3	4	5
18	再生可能エネルギーの導入促進や地球温暖化対策の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
19	廃棄物対策やリサイクル対策が進んでいる	1	2	3	4	5
20	自然環境や大気・水環境等の保全に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

【3】人材活力の創造		1	2	3	4	5
21	結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいる	1	2	3	4	5
22	安心して子どもを生み育てるための周産期・小児医療体制の整備などが進んでいる	1	2	3	4	5
23	子どもたちの豊かな心の育成や、たくましい体づくりに向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
24	子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
25	相談・支援体制の充実など、いじめ、不登校対策が進んでいる	1	2	3	4	5
26	特色ある学校づくりなど、学校の教育環境の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
27	大学等による地域貢献活動や地域活性化の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
28	一人ひとりの人権が尊重されている	1	2	3	4	5
29	男女が性別にかかわらず、個性や能力を發揮できる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
30	県民の暮らしを支える雇用の場の確保に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

		そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそうは思わない	そうは 思わない
31	高齢者などシニアが活躍することができる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
32	障害のある人が、障害の程度や特性等に応じて活躍することができる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
33	文化・芸術活動が盛んに行われている	1	2	3	4	5
34	スポーツ活動が盛んに行われている	1	2	3	4	5

【4】安心・安全の確保

35	大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策やインフラの老朽化対策が進んでいる	1	2	3	4	5
36	学校やホテル・旅館、住宅など、建築物の耐震化が進んでいる	1	2	3	4	5
37	地域における防災活動や防災の担い手づくりに向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
38	地域において保健・医療サービスの提供を受けられる体制の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
39	医療や介護が必要になっても、高齢者が地域で安心して生活できる体制の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5
40	県民の健康づくりに向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5
41	食や消費生活の安心・安全の確保に向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5
42	犯罪や交通事故の防止に向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5

【5】行財政基盤の強化

43	県と市町との連携が進んでいる	1	2	3	4	5
44	県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

Q 4 - 4 今後の県づくりを進めていく上で、県が重視すべき事項等についてのご意見があれば、その内容を記述してください。

その他、県が取組を進めている11項目についておたずねします。

1 スポーツ活動の実施状況について

Q5-1 あなたは、過去1年間に、スポーツを行いましたか。(○は1つ)

※「スポーツ」：陸上競技・水泳・野球・サッカー等の他、グラウンドゴルフ・インディアアカ等のレクリエーションスポーツ、ハイキング・釣り等の野外活動及びウォーキング・軽い体操を含みます

1. スポーツをした

2. スポーツはしなかった

→Q5-4へ

【Q5-1で「1. スポーツをした」と回答した方に】

Q5-2 どれくらいの頻度でスポーツを行いましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 週に3日以上 (年150日を超える程度) | 4. 3か月に1~2日程度 (年4~11日程度) |
| 2. 週に1~2日程度 (年51~150日程度) | 5. 年に1~3日程度 |
| 3. 月に1~3日程度 (年12~50日程度) | |

Q5-3 スポーツを行った理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 健康・体力づくり | 6. 自己の記録や能力の向上 |
| 2. 楽しみ・気晴らし | 7. 精神の修養や訓練 |
| 3. 運動不足解消 | 8. 地域交流の場への参加 |
| 4. 友人・仲間との交流 | 9. その他 () |
| 5. 美容や肥満解消 | |

【Q5-1で「2. スポーツはしなかった」と回答した方に】

Q5-4 スポーツを行わなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 仕事(家事・育児)が多忙 | 7. 場所や施設がない |
| 2. 体が弱い | 8. 指導者がいない |
| 3. 年を取った | 9. 機会がない |
| 4. スポーツは好きでない | 10. その他 () |
| 5. 仲間がいない | 11. 特に理由はない |
| 6. お金が掛かる | |

2 県民活動について

「県民活動」とは、営利を目的としない県民の自主的・主体的な社会参加活動で不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与することを目的とする活動であり、活動の形態としては、コミュニティ活動（地域住民活動）、ボランティア活動（個人の自発的な意思に基づく活動）、NPO活動（一定の規模を備えた組織的な活動）をいいます。

Q6-1 あなたは、地域の清掃やスポーツ行事、まちづくり、リサイクル、高齢者や障害者のための福祉、子育て支援など、仕事以外で地域や社会のために活動したことはありますか。
(〇は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 活動したことがある | 2. 活動したことがない |
|--------------|--------------|

Q6-2 あなたは、今後このような活動をしたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. したいと思う → Q6-4へ | 2. したいと思わない |
|-------------------|-------------|

【Q6-2で「2. したいと思わない」と回答した方に】

Q6-3 その理由を、次の中から選んでください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 活動する時間がない | 5. 健康や体力に問題がある |
| 2. 一緒に活動する仲間がいらない | 6. したいことがない |
| 3. 活動する資金がない | 7. 何をしてもいいかわからない |
| 4. 情報やきっかけがない | 8. その他 () |

Q6-4 組織的かつ継続的に県民活動を行うことを主な目的とし、宗教・政治活動を主な目的とせず、営利または選挙活動を目的としない団体を「県民活動団体」といいます。
あなたは、県民活動団体に寄付をしたことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. したことがある | 2. したことがない |
|------------|------------|

Q6-5 あなたが、県民活動団体に寄付をするにあたり妨げとなることはありますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 寄付先の団体についての十分な情報がないこと | 5. 寄付の手續が面倒であること |
| 2. 経済的余裕がないこと | 6. 特に妨げとなることはない |
| 3. 寄付が有効に使われていると思えないこと | 7. その他 () |
| 4. 寄付先の団体の信頼性に欠けること | |

3 関心がある人権問題について

Q7-1 あなたは、現在どのような人権問題に関心をお持ちですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 男女共同参画に関する問題 | 10. インターネットにおける問題 |
| 2. 子どもの問題 | 11. プライバシーの保護 |
| 3. 高齢者問題 | 12. 拉致問題 |
| 4. 障害者問題 | 13. インフォームド・コンセントの推進 |
| 5. 同和問題 | 14. 感染症の問題 |
| 6. 外国人問題 | 15. ハンセン病問題 |
| 7. 罪や非行を犯した人の問題 | 16. 性同一性障害の問題 |
| 8. 犯罪被害者と家族の問題 | 17. ストーカーの問題 |
| 9. 環境問題 | 18. その他 () |

Q7-2 あなたは、人権問題に関する知識や情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 報道(テレビ・ラジオ・新聞・雑誌) | 4. 行政や民間団体のパンフレット |
| 2. インターネットやメーリングリスト、メールマガジン等 | 5. 民間団体や町内会等での活動 |
| 3. 講演会・研修会・学習会等への参加 | 6. 家族・友人との会話 |
| | 7. その他 () |

Q7-3 山口県では、「山口県人権推進指針」を策定し、人権に関する諸施策を総合的に推進しています。あなたは、この「山口県人権推進指針」をご存じですか。(〇は1つ)

1. 知っている

2. 知らない

→Q8-1へ

↓
【Q7-3で「1. 知っている」と回答した方に】

Q7-4 それは、何を通じてお知りになりましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 講演会・研修会・学習会等 | 4. 県・市町のホームページ |
| 2. 県・市町のイベント | 5. 県・市町の広報紙 |
| 3. 公共施設などの展示コーナー | 6. その他 () |

4 食の安心・安全について

Q8-1 あなたは、日常の生活で食品に不安をお持ちですか。(〇は1つ)

1. 非常に不安

2. 少し不安

3. 不安はない

Q8-2 あなたは食品について、どのようなことに不安をお持ちですか。
 いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	非常に不安	少し不安	不安はない	わからない
1. 細菌やウイルスなどによる食中毒	1	2	3	4
2. 農産物への農薬等の残留	1	2	3	4
3. 食品添加物の安全性	1	2	3	4
4. 輸入食品の安全性	1	2	3	4
5. 食品の産地表示の信頼性	1	2	3	4
6. 食品の期限表示の信頼性	1	2	3	4
7. アレルギー物質の含有	1	2	3	4
8. BSE (牛海綿状脳症)	1	2	3	4
9. 遺伝子組換え食品の安全性	1	2	3	4
10. ダイエット食品などのいわゆる健康食品の安全性	1	2	3	4
11. 放射性物質による汚染	1	2	3	4

Q8-3 あなたは、県民が安全で安心な食生活を送るために、「食品関連事業者（生産者、製造・加工者、販売者）」、「消費者」、「県」は、それぞれどのような取組が必要だと思いますか。

(1) 食品関連事業者に望む取組 (○は2つまで)	
1. 法令遵守などの倫理意識の向上	4. 食品事故等が発生した場合の速やかな情報提供
2. 衛生管理の高度化や検査などの自主的な取組の推進	5. その他 ()
3. 原産地や期限表示などの適正な表示の徹底	
(2) 消費者に必要な取組 (○は2つまで)	
1. 食の安心・安全に関する正しい情報の収集と知識の習得	4. 産地や工場見学等を通じた食品関連事業者との交流
2. 食品表示制度の理解と購入時における確認	5. その他 ()
3. 見た目や値段より安全性の重視	
(3) 県に望む取組 (○は2つまで)	
1. 生産者や製造・加工者、販売者等に対する監視・指導の徹底	4. 食の安心・安全に関する正しい知識の普及と理解の促進
2. 食品に対する検査の徹底と結果の公表	5. その他 ()
3. 食品の安全性等に関する正確で迅速な情報提供	

5 生物多様性について

Q9-1 あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. 言葉の意味を知っている | 3. 聞いたこともない |
| 2. 意味は知らないが言葉は聞いたことがある | 4. わからない |

「生物多様性」とは、生き物たちの豊かな個性とつながりのことです。食料、木材、薬など、私たちが、日頃あたり前に利用しているものの多くは、生物多様性がもたらす恵みの上に成り立っています。

Q9-2 生物多様性を守っていくために、どのような取組が必要だと思いませんか。(〇は3つまで)

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1. 絶滅のおそれのある野生動植物の保護 | 8. 森・里・川・海の一体的な保全・再生 |
| 2. アライグマやブラックバス、アルゼンチンアリ等外来種による生態系等への影響防止 | 9. 環境保全型農業など生物に配慮した農林水産業の振興 |
| 3. 国立公園等の優れた自然環境の保全 | 10. 産業活動や開発事業における野生生物や自然環境への配慮 |
| 4. エコツアーや自然観察会等の自然とふれあう機会の提供 | 11. 学校等での環境教育、環境学習の推進 |
| 5. イノシシやシカ等による農作物被害の防止など有害鳥獣対策 | 12. 県民への生物多様性に関する普及啓発 |
| 6. 豊かな森林づくりの推進 | 13. 特に必要ない |
| 7. 里地里山、里海の保全・再生 | |

6 食育について

Q10-1 「食育」とは、「食」をめぐる状況の変化に伴うさまざまな問題に対処し、その解決を目指した取組をいいます。

あなたは、「食育」について関心がありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 関心がある | 4. 関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば関心がない | |

Q10-2 あなたは、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防や改善のために、適切な食事または定期的な運動を継続的に実践していますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 実践して、半年以上継続している | 4. 現在はしていないが、近いうちにしようと思っている |
| 2. 実践しているが、半年未満である | 5. 現在していないし、しようとも思わない |
| 3. 時々気をつけているが、継続的ではない | |

Q10-3 家族と同居している方のみお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

	ほとんど毎日	週に4~5日	週に2~3日	週に1日程度	ほとんどない
朝食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5
夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5

Q10-4 あなたは、日頃の健全な食生活を実践するため、どのような指針等を参考にしていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 食事バランスガイド (※1) | 5. 3色分類 (※5) |
| 2. 食生活指針 (※2) | 6. その他の指針 |
| 3. 日本人の食事摂取基準 (※3) | 7. 特に参考にしていない |
| 4. 6つの基礎食品 (※4) | 8. わからない |

※1 「食事バランスガイド」: 「何を」「どれだけ」食べたらよいかをわかりやすくコマで示したもの

※2 「食生活指針」: 望ましい食生活を実践するための指針

※3 「日本人の食事摂取基準」: 1日に必要なエネルギーや栄養素の摂取量の目安を示したもの

※4 「6つの基礎食品」: 栄養成分の類似している食品を6群に分類したもの

※5 「3色分類」: 食品の体内での主な働きを3つに分けて、主な食品を分類したもの

Q10-5 あなたは、噛み方、味わい方といった食べ方に関心がありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 関心がある | 4. 関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば関心がない | |

7 観光振興の推進について

Q11-1 人口減少・少子高齢化が続く中、国内外からの交流人口の拡大を通じて、賑わいと活気を創出し、雇用をはじめとした地域の活力を維持、発展させていくための手段として観光は今後、ますますその重要性を増すと考えますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. そう思う | 4. どちらかといえばそうは思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. そうは思わない |
| 3. どちらともいえない | |

Q11-2 あなたが、山口県の観光について、県外の方へ自信や誇りをもって説明や案内をするとしたら、何（どの分野）を一番の自慢としますか。（〇は1つ）

- | | |
|--|-------------------|
| 1. (歴史の中でも特に) 名所や旧跡 | 7. 郷土料理等の食文化 |
| 2. (歴史の中でも特に) 人物 | 8. 農林水産、特産品等の県産品 |
| 3. (自然の中でも特に) 美しい自然景観 | 9. 伝統工芸品 |
| 4. (自然の中でも特に) 温泉地 | 10. 瀬戸内等の産業集積 |
| 5. (自然の中でも特に) 自然を活かしたスポーツ等の環境 | 11. 祭、郷土芸能（具体的に） |
| 6. 文化、芸術（県の有する文化、芸術に係る博物館、美術館等をはじめとした各種の基盤等） | 12. イベント、催し（具体的に） |
| | 13. その他（） |

Q11-3 観光の地域間競争が高まる中、山口県が観光地、旅行先として選ばれ、リピーターを確保していくためには、県内の観光地が魅力的であるとともに、観光客にとって高い満足感を得てもらう必要がありますが、それを達成するためには、以下のどの取組が最も重要と考えますか。（〇は1つ）

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1. 行政主導による取組 | 4. 様々な分野の観光関係者の連携や協働による取組 |
| 2. 観光関係団体（観光協会等）主体の取組 | 5. その他（） |
| 3. 観光関係事業者（旅館、ホテル、飲食店、特産品関係事業者等）主体の取組 | |

Q11-4 山口県の観光振興を図る上では、観光関係者だけでなく、生活者としての県民が、観光客の方々とのふれあい等を通じて温かい歓迎、おもてなしの意識を表すことが重要と考えますか。（〇は1つ）

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. そう思う | 4. どちらかといえばそうは思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. そうは思わない |
| 3. どちらともいえない | |

Q11-5 あなたは、今後、県民としてなんらかの「おもてなし活動」を実践していきたいと思いませんか。（〇は1つ）

※「おもてなし活動」：この設問では、観光客への積極的なあいさつや声掛け、道案内、観光地の清掃活動、観光ガイドグループ等への参加による観光ガイド、地域の観光資源の創出、磨き上げ等への観光地域づくりへの参加等の活動のこととしています。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. そう思う | 4. どちらかといえばそうは思わない |
| 2. どちらかといえばそう思う | 5. そうは思わない |
| 3. どちらともいえない | |

8 地産・地消の推進について

Q12-1 県内で生産された農林水産物を県内で消費する「地産・地消」についてご存じですか。
(○は1つ)

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. よく知っており、意識して県産農林水産物を購入するようにしている | 3. 言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない |
| 2. 知っているが、買い物の際には特に意識していない | 4. 初めて聞いた言葉である |

Q12-2 県産農林水産物等の需要拡大を進めるため、味や品質に優れる「やまぐちブランド」の育成に取り組んでおり、現在、「萩たまげなす」や「やまぐちのあまだい」など66商品が登録されています。

あなたは、この「やまぐちブランド」をご存じですか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-------------------------|----------------|
| 1. 知っている | 2. 言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない | 3. 初めて聞いた言葉である |
|----------|-------------------------|----------------|

Q12-3 あなたは、県産農林水産物にどのようなことを期待しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 安全性の高さ | 5. 生産者・生産地の表示 |
| 2. 新鮮さ・品質の良さ | 6. その他 () |
| 3. 価格の安さ | |
| 4. 種類の多さ | |

9 「やまぐち森林づくり県民税」について

Q13-1 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存じですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 水を蓄える働き | 6. 防風や防音など、快適な生活環境をつくる働き |
| 2. 洪水や土砂の流出を防ぐ働き | 7. 緑豊かな美しい景観をつくる働き |
| 3. 二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き | 8. 木材やきのこなど、生活に欠かせない林産物を生み出す働き |
| 4. 鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き | 9. その他 () |
| 5. レクリエーションの場などの提供や、いやしを与えてくれる働き | 10. 知らない |

Q13-2 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。

あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)

1. 知っている

2. 聞いたことがあるが
詳しい内容は知らない

3. 知らない

Q14-1へ

【Q13-2で「1. 知っている」と回答した方に】

Q13-3 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| 1. 森林機能回復事業 [旧公益森林整備事業]
(荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部の伐採) | 3. 森林環境活動サポート事業 [旧森林づくり活動支援事業] (ボランティア団体等への支援) |
| 2. 繁茂竹林整備事業 [旧竹繁茂防止緊急対策事業] (繁茂した竹林の伐採) | 4. 事業の内容は知らない |

10 道路の整備について

Q14-1 あなたは、今後の道路整備を進めていくにあたって、どのようなことが重要だと思われるか。(〇は3つまで)

- | | |
|--|----------------------------|
| 1. 大都市（福岡市や広島市など）や県内主要都市、高速IC、空港などへの移動時間短縮 | 6. 観光振興・地域拠点づくりの支援 |
| 2. 市町村合併により広域化した地域内の移動時間短縮 | 7. 景観に配慮した良好な市街地空間の形成 |
| 3. 物流の効率化など産業活動の支援 | 8. 防災・災害対策の促進 |
| 4. 沿道環境の保全、地球温暖化対策 | 9. 道路維持管理の充実 |
| 5. 高度な医療施設への移動時間短縮 | 10. 交通事故の減少・歩行者の安全性向上 |
| | 11. 誰もが安全で安心して利用できる道路空間の形成 |
| | 12. その他（) |

Q14-2 上記を取り組む上で、あなたが、今後、整備が必要と思われるのはどのようなことですか。(〇は3つまで)

- | |
|--|
| 1. 高速走行が可能な規格の高い道路の整備（高速道路、自動車専用道路など） |
| 2. 国道や県道など幹線道路の整備 |
| 3. 日常の暮らしを支える身近な生活道路の整備 |
| 4. 交通渋滞解消のための道路の整備（既存道路の拡幅、交差点の改良など） |
| 5. 災害に備えた防災対策の実施（代替性の確保、土砂崩れ防止、橋梁の耐震化など） |
| 6. 良好な景観形成や防災対策としての電線類の地中化 |
| 7. 既存道路施設（橋、トンネル、舗装など）の計画的な維持管理・更新 |
| 8. 道の駅などの休憩施設の整備 |
| 9. 歩道の設置や拡幅 |
| 10. 車いす使用者や高齢者が快適に移動できるようなバリアフリー対策（段差・傾きの解消など） |
| 11. 自動車交通から公共交通機関への転換など、ソフト施策の推進 |
| 12. わかりやすい道路案内標識の整備や各種情報の提供 |
| 13. その他（) |

11 コミュニティ・スクールについて

Q15-1 あなたがお住まいの地域と地域にある学校（小学校、中学校いずれについてでも可）との関係について、あなたはどの程度そう思いますか。そう思う程度を教えてください。
（〇はそれぞれ1つつ）

	そう 思う	ややそ う思う	あまり そう思 わない	そう思 わない	わか ら ない
1. 学校では、地域人材を活用した授業を行っている (例: ボランティアによる授業補助等)	1	2	3	4	5
2. 学校は、学校の活動や取組を学校だよりやホームページで地域住民に知らせている	1	2	3	4	5
3. 学校は、地域の意見やニーズを反映する仕組みを持っている	1	2	3	4	5
4. 学校の教職員は親しみやすい	1	2	3	4	5
5. 学校には、地域住民と一緒に活動する機会がある	1	2	3	4	5
6. 学校は、地域行事に協力している	1	2	3	4	5
7. 学校は、特に力を入れることを決めて、子どもの教育を行っている	1	2	3	4	5
8. 地域住民が、学校の環境整備に関わっている	1	2	3	4	5
9. 地域住民は、登下校の児童生徒を見守る活動に積極的に関わっている	1	2	3	4	5
10. 地域住民が、学校行事に積極的に参加している	1	2	3	4	5
11. 地域が学校に関わると、学校の教育が充実する	1	2	3	4	5
12. 地域住民が、様々な形で学校に関わることにより、地域の活性化が図られている	1	2	3	4	5
13. 学校を良くすることは、地域を良くすることにつながる	1	2	3	4	5

Q15-2 山口県では、コミュニティ・スクールを核とした地域とともにある学校づくりを推進しています。あなたは、この「コミュニティ・スクール」をご存知ですか。（〇は1つ）

1. 知っている

2. 知らない

裏面にも、おたずねがございますので、ご記入をお願いします。

最後に、あなたご自身のことについておたずねします。

F 1 あなたの性別は。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

F 2 あなたの年代は。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 3. 40～49歳 | 5. 60～69歳 |
| 2. 30～39歳 | 4. 50～59歳 | 6. 70歳以上 |

F 3 あなたの職業は。(〇は主なものに1つ)

- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|----------|
| 自
営
の
方 | { | 1. 農林漁業 (家族従業者を含む) | 6. 主婦・主夫 |
| | | 2. 商工サービス業 (家族従業者を含む)・自由業 | 7. 学生 |
| 雇
用
さ
れ
て
い
る
方 | { | 3. 管理職 | 8. 無職 |
| | | 4. 事務職・専門技術職 (事務員、技師、研究者、
医師・看護師、教員など) | |
| | | 5. 技能職・労務職 (工員、店員、消防士、運転士
など) | |

F 4 あなたの家族構成は。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------------------|------------------|
| 1. 1人世帯 | 4. 親と子どもと孫 (3世代) |
| 2. 夫婦のみ (1世代) | 5. その他 () |
| 3. 自分 (たち) と子ども、または親と自分 (たち) (2世代) | |

F 5 山口県にお住まいになって通算何年になりますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 3年未満 | 3. 5～10年未満 | 5. 15～20年未満 |
| 2. 3～5年未満 | 4. 10～15年未満 | 6. 20年以上 |

F 6 あなたの住まいはどちらですか。(〇は1つ)

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. 岩国市 | 6. 田布施町 | 11. 防府市 | 16. 下関市 |
| 2. 和木町 | 7. 平生町 | 12. 山口市 | 17. 萩市 |
| 3. 柳井市 | 8. 光市 | 13. 宇部市 | 18. 長門市 |
| 4. 周防大島町 | 9. 下松市 | 14. 美祢市 | 19. 阿武町 |
| 5. 上関町 | 10. 周南市 | 15. 山陽小野田市 | |

本調査へご協力いただき、大変ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒 (切手不要) により、6月22日(月)までにご投かんください。